

若松市役所通り活性化計画

店舗外観改修

駐車場整備

路地裏空間魅力向上

空き店舗活用

賑わい創出

重点エリアを設定

国は、支援を受けて新たな街並みづくりを始めた会津若松市役所通り商店街振興組合の地域商店街活性化計画「ファサード（建物正面）改修等による通りや路地空間の魅力創出整備事業」は、重点整備エリアなどを設定し、五つの事業を柱に進める。

事業対象地域は【地図】の通り。市役所本庁舎周辺から花小路通り、興徳寺参道、「おさすり地蔵」などを含む一帯と鐘つき堂通りを重点整備エリアとする。

「ファサード改修魅

力向上事業」として店舗の外観を改修し、店舗前に憩いの空間を設ける。「駐車場整備・改修事業」では使いやすく景観に配慮した駐車場に整備・改修する。



市役所本庁舎周辺に魅力的な小道や「おさすり地蔵」などのスポットがある市役所通り商店街



魅力的な街並みづくりを検討する
長谷川理事長（左）と商店主ら

5事業を柱に推進

「通りや路地裏空間整備魅力向上事業」では、「おさすり地蔵」のあ（ぎ）わい創出イベント通り、鐘つき堂通りを城下町らしい魅力的な路地裏に整備する。

「空き店舗活用テナントミックス事業」では、栄町の空き店舗に会津産食材の飲食店や若

月の「路地裏雪見スノーバトル」などの行事を繰り広げる。今後、ファサード改修の希望店舗を募る。デザインなどについて

は県建築設計協同組合の白井武男代表理事らがアドバイスする。事業実現のため商店街活性化に向けたまちづくり会議を開催。環境に配慮した商店街をアピ

ル

者・女性向けの店など

を誘致する。「賑（にぎ）わい創出イベント

で、電力の使用状況が分かるスマートメーターの導入も検討する。

（会津稽古堂で開かれた振興組合の臨時総会では、長谷川理事長が計画や考え方を説明した。）

福島民友新聞（平成 26 年 12 月 19 日）

商店街の魅力づくり

一部で景観の整備が行われる市役所前の通り

経済産業省の商店街活性化に向けた支援を受け、会津若松市役所通り商店街振興組合（長谷川理事長）は 17 日までに、店舗の外観改修などによって通りや路地空間の魅力を創出する事業に着手した。3カ年計画で「市民や観光客が歩いて楽しい魅力ある商店街」を目指す。



改修魅力向上②車場整備・改修③通り・路地裏空間整備魅力向上④空き店舗活用テナントミックス⑤賑わい創出イベント。整備事業では、同組合の範囲に重点整備エリアを 2カ所設定し、戦前の趣きある市役所本庁舎と調和するような外観に仕上げる。

同組合が新事業に取り組む背景には、従来のイベントではにぎわいが一過性で、通りや街の統一性も欠けていたため「行ってみたい」と思えるにぎわいある商店街」を目指した。

若松市役所通り

店活性化計画「ファサード（建物の正面）改修等による通りや路地空間の魅力創出整備事業」が全国 114 カ所目の経産省の認定を受

けた。事業費の 3 分の 2 を補助を受け、本年度は店舗（建物の正面）改修等によ や駐車場 4カ所を整備し、2015（平成 27）年度以降もさらに増やしていく。主な事業は①ファサード

話し合つ商店主ら
魅力ある商店街について
話し合つ商店主ら

創出整備事業に着手

同組合がまとめた地域商

店活性化計画「ファサード（建物の正面）改修等によ

り通りや路地空間の魅力創出整備事業」が全国 114

カ所目の経産省の認定を受



若松市役所通り商店街

歴史情緒の街並みへ

国が補助

会津若松
市役所通り
商店街振興
組合



風格ある会津若松市役所本庁舎（左）に
のイメージを生かした魅力アップに
取り組む市役所通り商店街

支援を受け、今月から店舗の外観改修など

による魅力的な街並みづくりに取り組む。歴

史的建築の市役所本庁舎のイメージを生かし、市民や観光客の回遊を促す。十八日に会津稽古堂で臨時総会を開き、方向性を確認した。

同振興組合の地域商店街活性化計画「ファサード（建物正面）改修」が決まっており、二十七年度以降さらに参加店舗を募る。総事

業費は数千万円に上る見通し。市も協力する。市役所本庁舎は昭和十二年に完成した。砂岩調の色合いの外壁を持つ重厚なデザイン。計画では、店舗改修に石材や会津の赤瓦などを使い、格子戸を適宜配置するなどして統一

感を出し、各店の特徴も生かして楽しい街にする方針。「おさり川登理事長（六四）は「訪れる人が楽しめる魅力ある商店街にしたい」と語った。



街並みや店舗デザイン
案などが示され、方向性を確認した臨時総会